



二十歳を祝う会を盛大に開催

令和7年紀宝町二十歳を祝う会が1月2日、まなびの郷で行われました。今年の対象者は92人で、出席した73人が、振り袖やスーツ、羽織袴などに身を包み、新たな一歩を踏み出しました。

今回も例年通り、実行委員会を組織し、企画・運営に取り組みました。式では、西田町長が「これからも学び続け、それぞれのステージで活躍してほしい。今だからこそころに積極果敢にチャレンジし、自身の力を信じて新時代を切り開いてください」と祝辞を述べたあと、新成人を代表して岡凌慎さんと宇城奈夏さんが「ともに過ごした仲間たちとの絆を大切にしていきたい。感謝の気持ちを忘れずに夢に向かって努力し続けたい」と誓いの言葉を述べました。また、参加者を代表し、成人式実行委員長の小田原新之介さんが、西田町長から記念品を受け取りました。

Town topics
1/2

01・02・04・05・09. 再開を祝い記念撮影。03・08. 式典の様子。06. 参加者を代表し記念品を受け取る小田原さん。07. 誓いの言葉を述べる岡さんと宇城さん。

二十歳に聞いた 将来の夢



瀬古 修平 さん

看護の専門学校で勉強中です。子どもが好きなので、将来は小児科で働きたいと思っています。



奥嶋 羽新 さん

看護大学で現在看護の勉強をしています。みんなから頼られる助産師を目指しています。



小倉 優利 さん

小学校の教員を目指し大学で学んでいます。子どもたちに寄り添える先生になりたいと思います。



瀧之上 茉莉 さん

保育の大学に通っています。子どもの気持ちに寄り添うことができる保育士になりたいです。



大前 和寛 さん

高専に通って機械系の勉強をしています。将来はいろんなことができるエンジニアになりたいです。



01.05.06.09. 会場の様子。02. 紀南高校吹奏楽部。03.08.10. イルミネーションと写真撮影。04. デザインコンテスト金賞作品「冬とインコ」。07. サニーサイド・ジャズ・オーケストラ。11. みんなで歌おうクリスマスソング。

Town topics
12/1~5

“光の祭典 in 紀宝”を開催 イルミネーションが会場を彩る

光の祭典 in 紀宝実行委員会では、12月1日から1月5日までの約1か月間、ふるさと資料館前広場で「光の祭典 in 紀宝」を開催しました。

会場は、高さ20mの巨大ツリーや光のトンネル、ハート型のイルミネーションなどの光のオブジェで、色鮮やかに彩られました。

また、12月21日にはイベント「キラフェス」を実施しました。イベントには約3,000人が来場し、屋台の温かい食べ物を味わいながら、紀南高校吹奏楽部をはじめとする、地元のバンドグループによる演奏ステージを楽しみました。そのほかにもイベント内では、子どもたちがカメレンジャーと一緒にクリスマスソングを歌ったり、サンタさんが子どもたちにプレゼントを配りました。

光り輝く幻想的な世界は、子どもたちをはじめ来場された方を魅了し、会場内はみんなの笑顔であふれていました。